

こ こ が 聞 き た い! 一般質問

一般質問とは、議員が市長（執行部）に対し、市政全般について、事務の執行状況、今後の方向性などについて聞いたり、説明を求めるものです。

制限時間は60分

1議員の制限時間は、市長（執行部）からの答弁を含め60分です。

一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載しています。ここに掲載できない質問答弁や過去の各議員の一般質問は、八女市議会ホームページ等ご覧ください。
（データ通信料は利用者負担となります。）



月日	質問者	質問事項	掲載ページ
6月12日 (月)	三角 真弓	1 地域包括ケアシステムの進捗状況について 2 地域の中核医療機関としての公立八女総合病院について	7
	坂本 治郎	1 八女市のマスク着用のガイドライン及び方針について 2 八女市役所庁舎内の案内等に対する多言語対応について 3 公共施設について	7
	久間 寿紀	1 八女市観光施設について 2 道路の整備について	8
	牛島 孝之	1 八女市の教育問題について 2 農業・林業の活性化について 3 用途地域の変更及び企業誘致について	8
6月13日 (火)	石橋 義博	1 工業団地の現状と今後の経済活性への市の取組	9
	森 茂生	1 敬老祝金及び祝品交付について 2 特別障害者手当、障害児福祉手当について 3 選挙について	9
	高山 正信	1 医療的ケア児の支援について 2 八女市の農業について	10
	花下 主茂	1 一般国道3号広川八女バイパスについて 2 子育て支援について	10
6月16日 (金)	高橋 信広	1 健康寿命の延伸について 2 ふるさと納税について	11
	古賀 邦彦	1 防災・水害対策について 2 子育て支援について	11
	水町 典子	1 子育て支援について 2 男性トイレへのサニタリーボックスの設置、拡充について	12

映像配信
サイト



※地域包括ケアシステムの進捗状況と地域共生社会実現に向けた取り組みは

市長

旧市町村毎に地域包括支援センターを設置し、制度構築に努めてきた



課長 在宅医療介護連携推進事業の展開等も考慮しながら施策を充実させている。

議員 高齢者が日常生活を営むうえで、医療・介護・住まい・生活支援・介護予防を包括的に確保する体制づくりは、できているのか。

部長 小地域ケア会議等を断続的に行い、それぞれの地域の課題に向けた解決に取り組んでいる。

議員 高齢者が日常生活を営むうえで、医療・介護・住まい・生活支援・介護予防を包括的に確保する体制づくりは、できているのか。



課長 関係機関との協力体制を構築する。

議員 高齢者の窓口での相談数は、高齢者の0.07%、訪問では0.03%で、実態が見えずにケアシステムができるのか。

議員 公立八女総合病院は市の中核病院であるが、令和2年より消化器内科は非常勤医師の診療体制のため、予約診療のみで救急搬送もできない。令和4年の救急搬送は、消化器系が126件で3日に1人の割合だが、公立病院には搬送できないでいる。喫緊の課題ではないのか。

映像配信
サイト



日本語が分からず外国人が市役所を訪れた際の対応は

市長

外国語を話せる職員が対応するなど、円滑な窓口案内に努めている

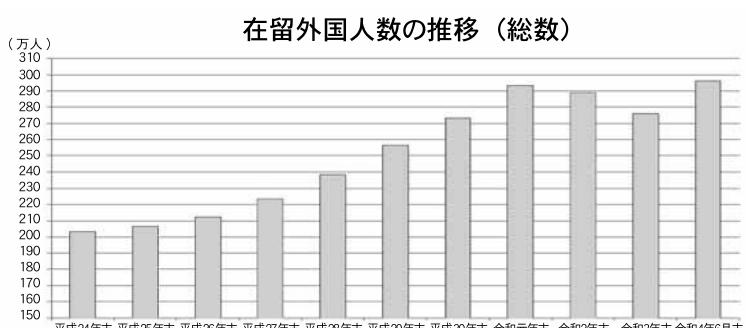


議員 国の考え方同様に、個人の判断が基本である。公共施設について使われてない公共

市長 住みやすい、生きる力をつけてくれる魅力的な事大だ。

議員 令和5年3月13日より新しいガイドライン

在留外国人数の推移（総数）



議員 災害が発生した場合の被災者の仮設住宅として利用できるよう、閉校後の旧校舎を改修しておくことはできないか。

議員 仮設住宅としての利用を含め、様々な活用方法を検討したい。

議員 他の自治体での取り組みも参考に検証したい。

議員 施設の今後の活用方針は、ホームページなどに掲載し、利用者の募集を行っている。

マイノリティでもやさしい、生きる力をつけてくれる魅力的な事大だ。

久
間
寿
紀

ほたると石橋の館の改修計画はどうなっているか



映像配信
サイト



市長 今年度中に改修工事を実施し、収益性の高い施設とする

議員 指定管理施設の年
について

支所長 ほたると石橋の館の具体的な改修計画は、デジタル技術を活用した仮想空間の構築などを計画している。また、遠隔通信設備を整備し、国内外との交流を進めています。

議員 改修後にターゲットとする客層は。

支所長 家族連れや若い人たち、またダニエル・ケン・イノウエーの資料展示等を活用し、外国人観光客にも来市していただけるような仕組みづくりを検討している。

課長 八女市全体の観光施設について

議員 指定管理施設の年
について

議員 市への経済効果は。

支所長 物が使われるなどの経済効果にもつながっている。

支所長 デジタル技術を活用した仮想空間の構築などを計画している。また、遠隔通信設備を整備し、国内外との交流を進めています。

課長 令和4年度では、修繕費と指定管理料を合わせて約1億8600万円となっている。

議員 間の修繕費と管理料は。
課長 市への経済効果は。

議員 市への経済効果は。



改修前のほたると石橋の館

牛
島
孝
之

八女市の学童保育所の数及び定員数ならびに待機児童の数は



映像配信
サイト



市長 定員数は、総数で1153人、待機児童の数は4月現在で7人である

議員 農業・林業の活性化について

議員 生活道路の草刈り等が高齢化により苦慮しているが市の対応は。

市長 早生桐(※)の植林に対する苗代の補助は検討されたのか。

市長 早生桐については、

議員 早生桐(※)の植林に対する苗代の補助は検討されたのか。

市長 早生桐については、

議員 待機児童対策についての市の考えは。

市長 今後の児童数の推移などを検証しながら、小学校の空き教室の活用や専用施設の整備等を検討し、待機児童の解消に努めていきたいと考えている。

議員 待機児童対策についての市の考えは。

市長 今後の児童数の推移などを検証しながら、小学校の空き教室の活用や専用施設の整備等を検討し、待機児童の解消に努めていきたいと考えている。



議員 廃校予定の忠見、川崎小学校の廃校後の利活用についての検討はなされているのか。

市長 義務教育学校開校後の中見小学校及び川崎小学校の利活用についての検討はなされているのか。

た結果として、早生桐の特質や想定される伐採林齢など、その特性の一部が八女市森林整備計画にあてはまらないこともあり、現時点での補助は困難であると判断している。

用途地域の変更及び企業誘致について

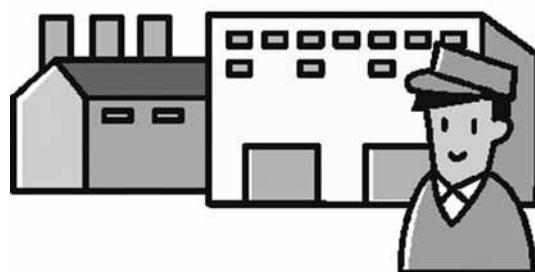
工業団地の現状と今後の経済活性への市の取り組みについて

市長 前古賀工業団地は令和6年3月完成予定

映像配信
サイト



石橋義博



議員 『工業団地』と銘打たれながら、分割しないで1社と誘致交渉が終わっていない。

課長 正式な契約が終わっているが、正式な契約は終わっているのか。他の自治体での前例はあるのか。

議員 前例はない。

健全な企業誘致と早急な経済対策に取り組み、高齢者が安心して住め、若者たちが経済的に安定し、希望ある八女市にしてもらいたい。

議員 市の経済活性につながるような施策はあるか。

課長 過疎債を活用し、プレミアム率を20%上げたプレミアム商品券を発行している。

議員 プレミアム商品券を発行している。

議員 造成後に契約不履行となつた場合は誰が責任を取るのか。なぜ正式契約をしていない事業者に八女市民の血税を差し出すのか。このような事例は他の自治体にあるのか。

課長 繰り返しになるが、前例はない。

投票率向上のため、「期日前移動投票所」設置を

市長 検討する

映像配信
サイト



森茂生



議員 選管が配布したポスター掲示板地図に「八女郡」と表示。古い地図で分かりにくい。新しい地図に変えるべきだ。

課長 非常に古いものになつていて。早急に見直す。

議員 今度の市議選挙の投票率は過去最低で52%。前回より7ポイント下がっている。若い人の投票率が20%台で特に低い。投票率向上の対策は。

課長 選舉管理委員会で早急に検討する。

議員 投票率を上げるためにの移動支援の予算措置は。

課長 今後検討する。

議員 今後検討する。

議員 今後検討する。

議員 今後検討する。

高 山 正 信

小中学校における医療的ケア児の受け入れ体制をどう考えているか

市長 ケア児及び保護者の意思を最大限尊重し、人的配置等の措置を講じる

映像配信
サイト



議員 医療的ケア児の人は数はどのように把握しているのか。

課長 現在12人を把握している。

議員 八女市で把握している医療的ケア児の人数は。

課長 現在12人を把握している。

市長 具体的に議論はな

されていない。議論の機

会があれば提案、意見を

出したい。

議員 八女の農業について

課長 把握が非常に難しき。福祉サービスを利用されなかつたり、市外の医療機関での受診検診などになると情報が入ってこないことがある。

議員 医療的ケア児の受け入れ体制が整っている事業所は市内にあるのか。

課長 市内ではスパイト入院(※)の受け入れ施設が整った事業所はない。

一般国道3号広川八女バイパスについて、市民へ丁寧な説明が必要では

市長 国の方針がまだ決まっておらず、市として市民へ事前の説明はできない

映像配信
サイト



花 下 主 茂

議員 今も久留米立花線の整備が進む中、なぜバイパスを要望したのか。

課長 バイパスは大型車等の通過交通として、生活道路と切り離す目的があり要望に至った。

議員 広川町では地元の要望で集落の分断を避けたが、大籠地区は分断する形になる。その点問題意識を持っているのか。

課長 東西に長い集落のため、どこかを通さざるを得ないと国から報告を受けている。

議員 今も久留米立花線の整備が進む中、なぜバイパスを要望していい。

課長 そうならないよう県へ要望していく。

議員 バイパス事業に伴い、周辺整備等で市の負担はどうくらい出るのか。

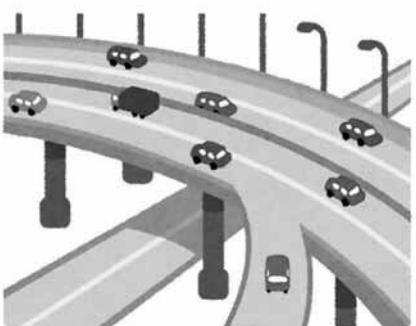
課長 試算できていない。

議員 莫大な県費が投入されることにより、市内の他の県道や県事業が遅れるのではないか。

事業体である民女へのめりきたい。
窓行政に寧なういきたい。

議員 支援制度や講座等の情報発信が弱いのでは。今後SNS等も活用し、オンラインでの交流も図っていきたい。

課長 今後SNS等も活用し、オンラインでの交流も図っていきたい。



映像配信
サイト

ふるさと納税の位置づけと今後の展開をどのように考えているのか

市長

地域経渜の発展を含めて最高の力を注いでいかねばならない

議員 あるが、どのような品物があるが、どのような品物がある。

議員 定期便(※)が約28%もあることは驚きですか。

課長 市内で生産された家具、伝統工芸の技術を生かしたスピーカーや仮壇職人による神棚など事業者の品物である。

議員 寄付額で過去最高！

議員 寄付額上限の見直しによって、約1300

令和4年度は約13億円の寄付額で過去最高！

議員 万円の寄付額があるが、そこに対する返礼品はどういう内容のものか。

議員 茶の拡大に取り組んでは。

議員 年という年であり、八女

議員 節目の年として業界が一丸となって振興策に取り組まれる中、茶商の方々に更なるふるさと納税の活用を働きかけていく。

議員 帯状疱疹ワクチンの助成を急げ！

議員 フルーツ類が約86%と圧倒的で、他にパン、蜂蜜、お茶等がある。

※定期便で、返礼品が複数回定期的に届くサービス。

市長 帯状疱疹ワクチンに対する助成の考えは、県内の市町村の状況を加味して検討する。

ふるさと納税実績推移表

	件 数	金額(千円)
平成30年度	7,387	147,048
令和元年度	33,590	597,923
令和2年度	52,413	868,144
令和3年度	59,782	1,123,802
令和4年度	69,986	1,292,750

映像配信
サイト

これまで矢部川堤防強化に向けて、どのような取り組みをしてきたのか

市長

管理主体である県と情報交換を行い、必要な要請をその都度行ってきた

議員 か。

議員 矢部川堤防の強度調査を市独自でしたので調査はしていない。

課長 していらない。自治体間の取り組み状況等の共有、情報交換の場である。

議員 要望はしたのか。

議員 防災・水害対策について

議員 矢部川流域治水協議会で八女市として意見



増水時の矢部川

議員 国と県に話をしてきませんか。

市長 住民の声を直接聞きませんか。

議員 住民の意見を伺い、災害対策にしっかりと取り組んでいく。

議員 子育て支援について

議員 学校給食費の保護者負担額2000円を補正予算で継続した思いは。

教育長 学校給食は子どもの生存権の保障であり、大事である。今年度は物価高騰対策を含め総額1億4000万円の予算を組み負担軽減を図った。

議員 未来年度以降、子育て支援の一環として学校給食費の無償化にぜひ踏み込むべきと思うが。

課長 全国市長会、教育長会において財政支援を訴えている。国の子ども未来戦略会議等の動向を注視していく。

水
町
典
子

子育て支援（18歳までの医療費助成と男性市職員の育休取得）について

市長 国のこども未来戦略方針を注視しつつ、環境整備、意識啓発に取り組む

映像配信
サイト



議員 支援策として中学
生までの助成で十分か。
課長 市独自の上乗せ分
も適切な支援をしていく。
議員 県内で18歳まで無
償化実施の自治体もある
が、八女市の考えは。

市長 他の市町村の状況
を見て前向きに検討する。
議員 昨年度の男性市職
員の育休取得割合は。

課長 14・3%で率直に
低い。国の高い割合に近
づけるよう対策したい。
議員 育休を取得しやす
い環境づくりを市に期待
する市民の声がある。今
後の市の取り組みは。

安心して“共育て”
できる八女市。
誰もが生き生き
と“活躍できる”
八女市。

※サニタリーボックス
尿取りパッドなどを廃棄する
ためトイレの個室に設置され
た汚物入れ。

課長 清掃やごみ処分など
の設備推進は。
議員 市内、民間施設へ
充について

議員 男性用トイレへのサニタ
リーボックス（※）の設置拡
充について

明、職場の調整や意識啓
発に努める。



受診控えにならないよう、
物価高の今こそ医療費の
助成拡大が必要

全国市議会議長会表彰

市議会議員として長きにわたり市政の振興、発展に尽くされた功績により、第99回
全国市議会議長会定期総会において、4名の議員（前議員1名）が表彰されました。

川口 誠二 議員
(議員25年以上)

森 茂生 議員
(議員20年以上)

中島 信二 議員
(副議長4年以上)

角田 恵一 前議員
(議長4年以上)